

令和2年度北栄町防災会議 次第（会議結果）

日時 令和3年2月17日（水）
午後1時30分～
場所 大栄農村環境改善センター
大会議室

1 開会

13:30

2 会長あいさつ

松本町長

3 委員紹介

名簿紹介

4 報告事項

(1) 令和2年度災害発生状況について・・・資料No.1

資料No.1にて説明

【資料の訂正】

6/14 大雨 被害：農業施設被害、畑法面崩壊

12/14 からの大雪 被害：ビニールハウス、農業用倉庫倒壊

(2) 令和2年度の町防事業の実施状況について・・・資料No.2

資料No.2にて説明

5 協議事項

(1) 北栄町地域防災計画の見直しについて・・・資料No.3

資料No.3にて説明

(2) 令和2年度の町の防災関連事業について・・・資料No.4

資料No.4にて説明

●長谷川委員【鳥取県自主防災活動アドバイザー】

備蓄品の購入でコロナ感染症対策でテント、ベッド（20台づつ）を購入することになっているが、コロナが収束しても、避難者のプライベート確保等、避難所環境の向上を図れるものは、必要量購入すべきではないか。

⇒検討します。（令和3年1号補正で予算を計上しています。）

6 意見交換

(1) 北栄町地域防災計画への意見について

●前田委員【倉吉警察署】

現状の防災計画では、避難行動要支援者名簿の事前提供について警察署は入っていないが、災害時において避難行動要支援者の避難支援が迅速に実施できるよう提供いただけないか。

⇒現在の事前提供交付団体は、個人情報保護審査会の答申（平成22年2月16日付北栄個保審答申第1号）で認められた団体のみに提供されているため、再度諮問にかかる必要がある。検討させてください。

●青亀委員【介護老人保健施設ル・サンテリオン北条】

先日、宮城県で大きな地震があった。避難所がテレビで写されており、避難所内には、テントが張られていた。北栄町でもコロナ対応やプライベート確保のため備蓄品としてテント等を備蓄されているか。

⇒令和2年度に避難所の環境整備を図るため、テント30台、折り畳み式簡易ベッド50台を整備している。令和3年度においても整備予定。

●江原委員【鳥取県中部総合事務所地域振興局】

被災者の生活復興支援として鳥取県版災害ケースマネジメント行うとある。鳥取県中部地震の際、この災害ケースマネジメントは、被災者支援に大きく貢献したのと考えており、県としても令和3年度から全県下で展開をしていく計画である。体制構築に向けた取り組みについて、今後説明を行っていくので、協力をお願いしたい。

また、年末年始の大雪では、多数の倒木による通行止め、電線の断線等の被害があった。平時から危険個所の確認や関係機関と連携確保を図る必要があると感じている。

●秋草委員【北栄町社会福祉協議会】

現在、社会福祉協議会は、災害時に災害ボランティアセンターを立ち上げ運営している。今までは、口頭での依頼で運営していたので、今後災害協定を締結したいと考えている。

7 その他

西日本電信電話(株)鳥取支店よりパンフレット説明

- ・通信確保ための対応ガイド
- ・災害用伝言サービス「171」&「web171」

8 閉会

14:30